

【研究に関する情報】

研究課題名	Fenestrated Fontan 手術における Dunk technique の有用性の検討に関する後方視的観察研究
研究責任者	<所属(診療科等)>心臓血管外科 <職名・氏名>部長 小沼武司
研究期間	2022年 5月 18日(倫理委員会承認日)～ 2025年 3月 31日
研究の目的	Fenestrated Fontan で採用している Dunk technique の有用性を検討する。
研究の方法	<対象となる患者さん> 長野県立こども病院にて、2010年1月1日から2022年1月31日の間に fenestrated Fontan 手術を受けた方 三重大学附属病院にて、2016年11月1日から2018年10月31日の間に fenestrated Fontan 手術を受けた方 <利用する情報> 診療録に基づいて、手術前後のカテーテル検査(肺動脈圧など)、エコー検査(心機能、弁逆流など)、採血結果(凝固系、肝機能など)、レントゲン(心陰影など)、CT検査(肺動脈の大きさ、Fenestration の形態評価)、MRI(心機能)を比較検討する。また、手術(手術時間、出血量、心停止時間など)・術後経過(バイタルサイン、胸水の量、挿管期間、PICU 滞在期間、fenestration の開存期間など)。 <利用する者の範囲> 長野県立こども病院 心臓血管外科 医師
問い合わせ先	この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。上記の研究に試料または情報を利用することをご了解いただけない場合は、下記へご連絡ください。 なお、研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。 <研究責任者>

	長野県立こども病院 心臓血管外科 部長 小沼 武司 〒399-8288 長野県安曇野市豊科 3100 電話：0263-73-6700(代) 臨床研究支援室 ファックス：(0263) 73-5432
--	--

【三重大学の補足事項】

担当者：三重大学医学部附属病院胸部心臓血管外科 講師 梅津 健太郎

個人情報管理者：三重大学医学部附属病院胸部心臓血管外科 講師 梅津 健太郎

資金源：寄付金(企業以外)を使用します。

お問い合わせ先：〒514-8507 三重県津市江戸橋 2-174

三重大学医学部附属病院 胸部心臓血管外科 梅津 健太郎

電話：059-231-5021